

法43条許可申請書類のワンポイント及びチェックリスト

※標準的なチェックリストです。立地等によっては下記以外の事項も必要となる場合があります。

図書 種類	明示すべき事項等	該当 非該当	チェック欄
運用基準に関する事項			
	許可対象タイプの幅員は、敷地前面ではなく、法42条道路までの通路全体の最小幅員部分となります。		
	建替等(用途が従前と同一の建て替え、増築、大規模の修繕、大規模の模様替え又は移転)の場合、従前建築物の資料を添付してください。確認できないものは新築で取り扱います。		
	建築審査会において、事務の迅速化を図る目的で会長専決基準を定めており、その基準に適合する場合は、建築審査会に資料提出は不要です。		
許可申請書			
	現行様式であるか。		
	数値等は、各図面と整合しているか。		
	第三面は、既存についても添付しているか。		
	代理業務を委託している場合の委任状を添付してあるか。		
理由書			
	宛先(市長)、日付、申請者の住所、氏名		
	具体的な文書として整理してください。		
	・敷地が道路に接道していないため許可を申請するものである旨		
	・通路について、道路位置指定をできない(しない)理由		
	・道路に接道する土地を他に所有していないこと等の事項		
	・私道の場合は、通路所有者及び管理者から通路使用に関する事項(又は同意書添付)		
	・申請者が考える交通上、安全上、防火上、衛生上支障がない旨の根拠		
	・安全上において土砂災害警戒区域等の場合は、その対策等に関する事項		
同意書 新築の場合に該当			
	宛先(申請者の住所及び氏名)、日付		
	建築物の敷地に入出入りするための通路として使用することについて同意		
	通路とされる土地の地名地番		
	土地所有者(及び管理者)の住所、氏名、連絡先、押印(連絡先があれば省略可 で、押印の有無に関わらず必要に応じて真正性について市から連絡します。)		
協議書 新築の場合に該当			
	協議先の公的機関名、協議日		
	建築物の敷地に入出入りするための通路として使用することについての協議録		
	通路(公園、広場、通路等)の位置		
誓約書 後退が生じる場合に該当			
	宛先(市長)、日付		
	通路中心線から水平距離2m後退線を敷地境界線とすること		
	後退部分は建築物・門・塀等の建築・築造・植樹をしないこと		
	申請者の住所、氏名、押印		

図書 種類	明示すべき事項等	該当 非該当	チェック欄
付近見取図			
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	方位、道路、目標となる地物の状況、敷地の位置		
	色塗り（通路【緑色塗り】、敷地(後退含む)【赤縁取り】、道路【茶色塗り】）		
	設計者は記載されているか。		
配置図			
	(ワポイント)通路延長が長い場合、一般的な配置図と、法42条道路から敷地までの縮小図との計2枚に分けて作成されて支障ありません。		
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	縮尺、方位、敷地境界線(隣地境界線、通路境界線等)		
	敷地内における建築物の位置(境界線からの距離)		
	申請に係る建築物と他の建築物との別、建築物の各部分の高さ		
	既存建築物が存する場合は、当該建築物の適法性等の記述		
	土地の高低、擁壁の有無その他安全上適当な措置 (既存擁壁や既存塀等について、敷地の安全上の事項を特記しているか。)		
	土砂災害特別警戒区域等の記載		
	井戸及び合併処理浄化槽の位置、汚水及び竖樋雨水等の排出経路及び放流先に関する記述		
	通路斜線制限検討の記述		
	通路後退が生じる場合、通路後退線		
	通路後退が生じる場合、『通路後退部分に建築物・門・塀等を建築しないこと』の記載		
	敷地の接する通路の位置及び幅員		
	通路に関する記述 【(例)私道(5人の共有、公衆用道路・宅地)、市所有地、地籍上の道、農道】		
	敷地から建築基準法上の道路までの距離		
	接続する法42条道路の種別、幅員、接続状況		
	設計者は記載されているか。		
敷地の断面図			
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	縮尺、土地の高低差(寸法)		
	境界又は通路後退の位置、境界との距離		
	擁壁の有無その他安全上適当な措置 (既存擁壁や既存塀等について、敷地の安全上の事項を特記しているか。)		
	通路斜線制限検討図		
	建築物の位置(寸法)及び高さ(配置図と1枚で作成する場合不要)		
	設計者は記載されているか。		
敷地面積の求積図			
	求積に必要な各部分の寸法及び算式		
	後退部分の表記		
床面積の求積図			
	求積に必要な各部分の寸法及び算式		

図書 種類	明示すべき事項等	該当 非該当	チェック欄
各階平面図			
	(ワンプoint) 下記の事項以外の明示は必要ありません。記載された事項を変更したい場合、手続きが必要となりますのでご注意ください。		
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	縮尺、方位		
	間取り、各室の用途、開口部の位置		
	屋根の構造、延焼のおそれのある部分の外壁の構造		
	通路幅員1.8m未満の場合、延焼のおそれのある部分の軒裏の構造		
	設計者は記載されているか。		
立面図			
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	縮尺、開口部の位置		
	屋根の構造、延焼のおそれのある部分の外壁の構造		
	通路幅員1.8m未満の場合、延焼のおそれのある部分の軒裏の構造		
	設計者は記載されているか。		
写真			
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	写真撮影方向図と写真番号の照合		
	敷地位置に赤ライン記入(各写真共通)		
	通路位置が不明確な場合は、通路範囲を緑色ライン記入(各写真共通)		
	通路の各境界点(構造物境、コンクリート境界杭等)の状況写真 ※不明瞭な部分は、見切縁、コンクリート境界杭等の措置を求めることがある (分筆は不要)		
	道路と通路の関係性がわかる状況写真		
	幅員最小部分の状況写真に、緑色ラインや幅員の追記		
	通路が長い場合は交差点等の状況写真		
	通路と敷地の関係性がわかる状況写真		
	後退線がある場合、その状況写真に、赤ラインや緑色ラインの追記		
	敷地に擁壁等がある場合、その状況写真		
	敷地周囲に土砂災害警戒区域等がある場合、その状況写真		
	既存建築物が現存する場合、状況写真		
	設計者は記載されているか。		
地籍図			
	建築審査会に資料提出が必要な場合、A3サイズであるか。		
	申請日以前3ヶ月以内かつ最新のものであるか。		
	原本に相違なくかつ追記事項は事実と相違ない旨の特記及び記名があるか。		
	色塗り追記 (通路【緑色塗り】、道路【茶色塗り】)		
	敷地(通路後退部分を含む)に赤ライン(追記)		
	通路の地目(追記)		
通路部分の登記簿謄本			
	申請日以前3ヶ月以内かつ最新のものであるか。		
	原本に相違ない旨の特記及び記名があるか。(登記官の押印がある原本には不要)		